

この夏は、美術館で夕涼み。 今年も開催！サマーナイトミュージアム 2024

都立の文化施設では、今年も「サマーナイトミュージアム」を開催します！

令和6年7月18日（木曜日）から8月30日（金曜日）までの期間中、毎週金曜日の夜は観覧料割引等の特典をご用意し、皆様のご来館をお待ちしております。暑い夏の夜は、涼しくゆったりした時間を過ごしてみませんか？

サマーナイトミュージアム開催施設



東京都美術館
（上野）

7月19日（金曜日）より



東京都庭園美術館
（目黒）

7月19日（金曜日）より



東京都写真美術館
（恵比寿）

7月18日（木曜日）より



東京都現代美術館
（清澄白河）

8月9日（金曜日）より



東京都渋谷公園通りギャラリー
（渋谷）

7月19日（金曜日）より

- ◆ 詳細については、別紙をご参照ください。
- ◆ その他追加情報やイベント・特典の内容に変更が発生した場合は、公益財団法人東京都歴史文化財団ウェブサイト (<https://www.rekibun.or.jp/nightmuseum2024/>) にてお知らせいたします。



《その他の夏のミュージアムイベント》

- ・江戸東京たてもの園では8月3日（土曜日）、4日（日曜日）にイベント「たてもの園 下町夕涼み」を開催
- ・「サマーナイトミュージアム 2024」と同時期に、国立・都立ミュージアムをめぐる謎解きイベントを開催

【問い合わせ先】

生活文化スポーツ局 文化振興部 文化事業課

電話：03-5000-7237

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京

企画部 広報課

電話：03-6256-9967

※事業内容は変更する場合がございます。

※実施内容の詳細は、別紙に記載の各都立施設の広報担当者までお問い合わせください。

東京都美術館 TEL 03-3823-6921

7月19日(金)～8月30日(金) 17:00～20:00

展覧会

大地に耳をすます 気配と手ざわり

〈会期：7月20日(土)～10月9日(水)／会場：ギャラリーA・B・C〉

《サマーナイトミュージアム期間中の夜間開室日程》7月26日、8月2日、9日、
16日、23日、30日

《特典》 学生無料／一般・65歳以上は200円引(要証明)

※サマーナイトミュージアム期間中の金曜日、17:00以降の入場に限ります。

※他の割引との併用はできません。

自然に深く関わり制作をつづける現代作家5人をご紹介します。かすかな気配も捉える作家の鋭敏な感覚をとおり触れる自然と人のあり様は、私たちの「生きる感覚」をも呼び覚ましてくれるでしょう。



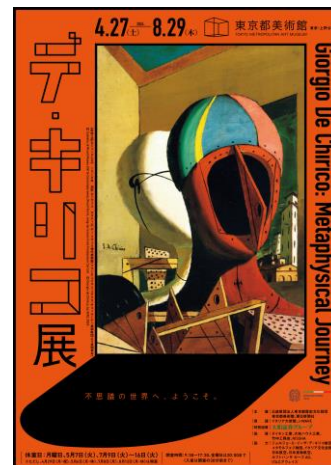
デ・キリコ展

〈会期：4月27日(土)～8月29日(木)／会場：企画展示室〉

《サマーナイトミュージアム期間中の夜間開室日程》7月19日、26日、
8月2日、9日、16日、23日

《観覧料割引》 なし

初期から描き続けた自画像や肖像画から、画家の名声を高めた「形而上絵画」、西洋絵画の伝統に回帰した作品、そして晩年の「新形而上絵画」まで、世界各地から集まった100点以上の作品でデ・キリコ芸術の全体像に迫る大回顧展です。



※入館は閉館の30分前まで

※学生無料の「学生」とは、大学生以下(専門学生、高校生、中学生)を全て含みます。

※学生・65歳以上の方は、学生証・年齢が確認できるものをご提示ください。

※特別展「デ・キリコ展」の観覧料割引はありませんのでご注意ください。

※美術情報室は17:00まで

ショップ・カフェ・レストラン

●ミュージアムショップ(20:00まで営業)

《特典》

●レストラン「RESTAURANT MUSE(レストラン ミューズ)」(20:00まで営業/ラストオーダー19:30)

●レストラン「RESTAURANT salon(レストラン サロン)」(20:00まで営業/ラストオーダー19:00)

●カフェ「cafe Art(カフェ アート)」(20:00まで営業/ラストオーダー19:30)

7月19日、26日、8月2日、9日、16日、23日、30日の17:30以降にご来店のお客様は、会計時5%引(3店舗とも対象です)

展覧会

生誕140年 YUMEJI 展 大正浪漫と新しい世界

〈会期〉6月1日(土)～8月25日(日)〈

《夜間特別開館日程》 7月19日、26日、
8月2日、9日、16日、23日

《特典》 学生無料／一般・65歳以上は団体料金適用(要証明)

※17:00以降の入場に限ります。

※他の割引との併用はできません。

※当日窓口購入の場合のみ適用となります。

オンラインでのチケット購入は対象外になります。

「大正ロマン」を象徴する画家であり、詩人でもあった竹久夢二。初公開資料を含む約180点の作品を、夢二郷土美術館コレクションを中心にご紹介します。



庭園公開

《夜間特別公開日程》 7月19日、26日、
8月2日、9日、16日、23日、30日

《特典》 学生無料／一般・65歳以上は団体料金適用(要証明)

※17:00以降の入場に限ります。

※展覧会観覧券で庭園もご覧いただけます。

※日本庭園内は安全のため、一部の園路の通行を18:00までとさせていただきます。



※入館は閉館の30分前まで

※学生無料の「学生」とは、大学生以下(専門学生、高校生、中学生)を全て含みます。

※学生・65歳以上の方は、学生証・年齢が確認できるものをご提示ください。

※8月30日は庭園のみご入場いただけます。

ショップ・カフェ・レストラン

《夜間特別営業》7月19日、26日、8月2日、9日、16日、23日、30日

●ミュージアムショップ「MUSEUM SHOP Lumière (リュミエール)」(21:00まで営業。ただし、30日は休業)

●ミュージアムショップ「MUSEUM SHOP FERMIER (フェルミエ)」(21:00まで営業)

●カフェ＆ラウンジ「café TEIEN (カフェ 庭園)」

(21:00まで営業。ただし、30日は休業/ラストオーダー20:00(フード)、20:30(ドリンク))

●レストラン「TEIEN Restaurant comodo (庭園レストラン コモド)」(21:00まで営業/ラストオーダー20:00)

展覧会

今森光彦 につぼんの里山

〈会期：6月20日(木)～9月29日(日)／会場：2階展示室〉

《夜間特別開館日程》 7月18日、19日、25日、26日、8月1日、2日、
8日、9日、15日、16日、22日、23日、29日、30日

《特典》 学生無料／一般・65歳以上は団体料金適用(要証明)

※17:00以降の入場に限り。 ※他の割引との併用はできません。

※当日窓口購入の場合のみ適用となります。オンラインでのチケット購入は対象外になります。

人と自然との関わりを、美しい映像と親しみやすい文章で伝えつづける自然写真家・今森光彦(1954-)の個展。
「里山」をめぐる数々の旅の魅力を、皆様にご紹介します。



今森光彦《カタクリにやって来たギフチョウ》山形県鶴岡市 2010年 作家蔵

TOP コレクション 見ることの重奏

〈会期：7月18日(木)～10月6日(日)／会場：3階展示室〉

《夜間特別開館日程》 7月18日、19日、25日、26日、8月1日、2日、
8日、9日、15日、16日、22日、23日、29日、30日

《特典》 学生無料／一般・65歳以上は団体料金適用(要証明)

※17:00以降の入場に限り。 ※他の割引との併用はできません。

※当日窓口購入の場合のみ適用となります。オンラインでのチケット購入は対象外になります。

イメージであふれている現代の視覚情報の多様化に焦点を当てるとともに、「見る」ことの歴史・経験の豊かさを感じさせる
同館所蔵の国内外の名品を紹介。私たちの日常生活における「見る」という行為を、一緒に捉えなおしてみませんか。



奈良原一高《デュシャン/大ガラス》1973年 東京都写真美術館蔵 ©Narahara Ikko Archives

WONDER Mt.FUJI 富士山 ～自然の驚異と感動を未来へ繋ぐ～

〈会期：6月1日(土)～7月21日(日)／会場：地下1階展示室〉

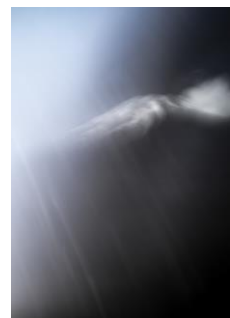
《夜間特別開館日程》 7月18日、19日

《特典》 学生無料／一般・65歳以上は団体料金適用(要証明)

※17:00以降の入場に限り。 ※他の割引との併用はできません。

※当日窓口購入の場合のみ適用となります。オンラインでのチケット購入は対象外になります。

第一線で活躍する国内外の18人の写真家たちが、自らの目を通して富士山のメッセージを紡ぎ出した展覧会。参加作家の
大半が撮り下ろしに挑戦した本展で、この18人だからこそ語りかけることができた壮大にして繊細な「WONDER Mt. FUJI」
の世界をご堪能ください。



<WONDER Mt. Fuji> 2023 ©TAKIMOTO Mikiya

いわいとしお×東京都写真美術館 光と動きの100かいだてのいえ —19世紀の映像装置とメディアアートをつなぐ—

〈会期：7月30日(火)～11月3日(日・祝)／会場：地下1階展示室〉

《夜間特別開館日程》 8月1日、2日、8日、9日、15日、16日、
22日、23日、29日、30日

《特典》 学生無料／一般・65歳以上は団体料金適用(要証明)

※17:00以降の入場に限り。 ※他の割引との併用はできません。

※当日窓口購入の場合のみ適用となります。オンラインでのチケット購入は対象外になります。

人気絵本作家のいわいとしおが、映像作家・岩井俊雄(1962-)として同館所蔵の映像資料作品を活用し、映像の歴史や仕組みを分かりやすく紹介します。



岩井俊雄《時間層Ⅱ》1985年 東京都写真美術館蔵

※入館は閉館の30分前まで

※学生無料の「学生」とは、大学生以下(専門学生、高校生、中学生)を全て含みます。

※学生・65歳以上の方は、学生証・年齢が確認できるものをご提示ください。

※図書室は18:00まで

ショップ・カフェ

《夜間特別営業》 7月18日、19日、25日、26日、

8月1日、2日、8日、9日、15日、16日、22日、23日、29日、30日

●ミュージアムショップ「NADiff BAITEN (ナディッフ バイテン)」(21:00まで営業)

●カフェ「フロムトップ」(20:00まで営業/ラストオーダー19:30)

展覧会

日本現代美術私観：高橋龍太郎コレクション

〈会期：8月3日(土)～11月10日(日)〉

《夜間特別開館日程》8月9日、16日、23日、30日

《特典》 学生無料／一般・65歳以上は団体料金適用（要証明）

※17:00以降の入場に限ります。 ※他の割引との併用はできません。

※当日窓口購入の場合のみ適用となります。

オンラインでのチケット購入は対象外になります。



日本の現代美術の最も重要な蓄積として知られる、高橋龍太郎コレクション。その代名詞ともいえる、1990年代から2000年代にかけての日本の自画像のような作品群だけでなく、東日本大震災以降に生まれた新たなコレクションの流れを、時代の感覚の変化を映し出したものとしてもご紹介します。

開発好明 ART IS LIVE 一ひとり民主主義へようこそ

〈会期：8月3日(土)～11月10日(日)〉

《夜間特別開館日程》8月9日、16日、23日、30日

《特典》 学生無料／一般・65歳以上は団体料金適用（要証明）

※17:00以降の入場に限ります。 ※他の割引との併用はできません。

※当日窓口購入の場合のみ適用となります。

オンラインでのチケット購入は対象外になります。



《ART IS LIVE》2024年 撮影：谷岡康則

都内美術館初となる開発好明(1966-)の大規模個展。日々の出来事や社会の変化に生身で向き合ってきた開発の作品・プロジェクトから約50点を紹介し、「一ひとり民主主義」の世界に来場者を歓迎します。

MOT コレクション

〈会期：8月3日(土)～11月10日(日)〉

《夜間特別開館日程》8月9日、16日、23日、30日

《特典》 学生無料／一般・65歳以上は団体料金適用（要証明）

※17:00以降の入場に限ります。

※「日本現代美術私観：高橋龍太郎コレクション」、「開発好明 ART IS LIVE 一ひとり民主主義へようこそ」のチケットでMOTコレクションもご覧いただけます。

MOTコレクションのみご覧になる場合は当日窓口の場合のみ適用となります。他の割引との併用はできません。

東京都現代美術館の幅広い収蔵作品の中から、さまざまな組合せや新しいテーマによる展示を行い、コレクションの新たな魅力をお伝えします。

※展示室入場は閉館の30分前まで

※学生無料の「学生」とは、大学生以下（専門学生、高校生、中学生）を全て含みます。

※学生・65歳以上の方は、学生証・年齢が確認できるものをご提示ください。

※美術図書室は18:00まで

ショップ・カフェ・レストラン

《夜間特別営業》8月9日、16日、23日、30日

- ミュージアムショップ「NADiff contemporary（ナディッフ コンテンポラリー）」（21:00まで営業）
- カフェ＆ラウンジ「二階のサンドイッチ」（20:00まで営業／ラストオーダー19:30）
- レストラン「100本のスプーン」（20:00まで営業／ラストオーダー19:00）

展覧会

日常アップデート

〈会期：6月15日(土)～9月1日(日)〉

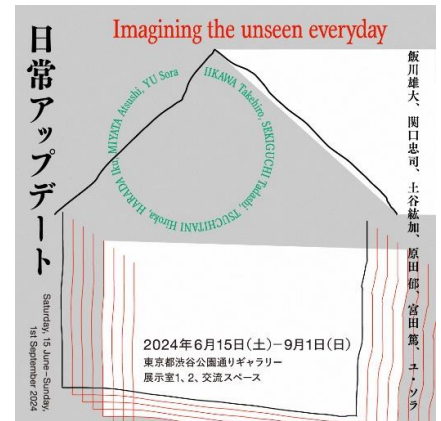
《夜間特別開館日程》7月19日、26日、

8月2日、9日、16日、23日、30日

《特典》17:00以降入場の方に、特製シールをプレゼントします。

※在庫がなくなり次第終了となります。

《いつでも観覧料無料》



見過ごされるような光景や体験、聞き慣れたことば、どこかの誰かとの共同作業、その日の大切な記憶や事柄の記録、安心できるいつもの風景など、さまざまな観点で日常を思わせる6名の作家の作品から、「繰り返される日々」を考えてみませんか。

出展作家：飯川雄大、関口忠司、土谷紘加、原田 郁、宮田 篤、ユ・ソラ

下記の施設でも夜間特別開園を行います。

江戸東京たてもの園

(東京都江戸東京博物館分館) TEL 042-388-3300

夜間特別開園「たてもの園 下町夕涼み」

8月3日(土)、4日(日) 16:00~20:30

(開園は9:30から、入園は20:00まで)

開園時間を延長し、夏の夕べの過ごし方を体感していただける催しです。復元建造物の商店が建ち並ぶ「下町中通り」では、提灯や建物の灯りがとまり、普段とは違った賑わいを見せる街並みが広がります。日本の伝統的な民家では、夕べの涼やかな風を感じながら過ごしていただけます。



※東京都江戸東京博物館は大規模改修工事のため休館中ですが、分館の「江戸東京たてもの園」は開園しております。

「サマーナイトミュージアム 2024」の特典を活用して、ミュージアムをもっと楽しもう！

国立・都立美術館を舞台にした 謎解き体験型アートエンターテインメントをこの夏開催します！

独立行政法人国立美術館、公益財団法人東京都歴史文化財団は、東京都内の美術館などを巡って謎を解く文化施設での周遊イベントを、**7月25日(木)から9月29日(日)まで**合同で実施いたします。

特設ウェブサイトアクセスし、ストーリーに沿って謎を解きながら美術館などを巡る、体験型アートエンターテインメントです。この夏、ぜひ新しいアート体験をお楽しみください。

《参加ミュージアム》

東京国立近代美術館、国立西洋美術館、国立新美術館

東京都美術館、東京都庭園美術館、東京都写真美術館、東京都現代美術館、東京都渋谷公園通りギャラリー

詳細は公益財団法人東京都歴史文化財団ウェブサイト (<https://www.rekibun.or.jp/>) にて7月中旬公開予定